



2026.7.14

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

189（いちはやく）ダイヤル

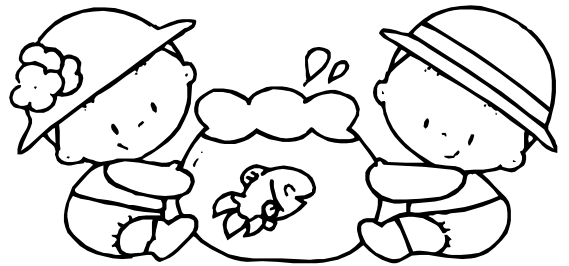
「189」の電話番号をご存じでしょうか。これは児童虐待防止を社会全体に広めようと、児童相談所虐待対応ダイヤルの番号です。無料でどなたでもかけることができます。

「189」にかけると児童相談所につながり、保護者自身の相談はもちろんのこと、ご近所で「虐待かも？」と心配になった時も利用できる電話です。ご近所付き合いや人間関係の中で、通報をためらわれる方もみえるかもしれませんが、通報した方の名前や内容は一切公表されませんので、「もしや？」と思われた時にはかけていただきたいと思います。状況によっては、その後、家庭に子育てサービスの情報提供をしたり、家庭支援センターや保健所などへの来所相談を案内したりすることができます。社会全体でお子さんの成長を見守っているという温かい思いが伝われば、虐待を止めることができるのではないのでしょうか。

令和6年度に全国の児童相談所が児童虐待として対応した件数は22万件を超え、依然として極めて深刻な数字です。また子供が虐待により命を奪われる痛ましい事案も後を絶ちません。児童虐待による死亡事案の半数は0歳児で、その半数は生後僅か0日という信じられない数字なのです。

虐待まではいかなくても、「子育てがうまくいかない」と不安を抱えてしまっているお父さん・お母さんもみえると思います。子育てを頑張ろうと思えば思うほどうまくいかず、悩みを抱えて自信を失っている保護者の方にも、1人で抱え込まずに電話をしていただきたいと「189」ダイヤルは発信しています。子どもにかかわる専門家が、具体的な解決策やサポートについて一緒に考えてくれます。またお子さんに発達の不安があるなど悩みを抱えている場合も、児童相談所へ相談することもできます。

ぜひ「189（いちはやく）」をご利用いただき、子どもたちの健やかな成長を社会全体で見守り、笑顔のあふれる家庭が増えることを心から願っています。



FIFA ワールドカップ 2026

2026 FIFA ワールドカップは、2026年6月11日から7月20日にかけて開催される23回目のFIFA ワールドカップです。北米3か国の16都市で共同開催され、試合の主開催国はアメリカ合衆国で、カナダとメキシコが補助開催国となり、3か国で開催される史上初の大会となりました。

日本は優勝を目指してこの大会に臨みましたが、残念ながらベスト32で終わりました。でも過去の大会の歴史を振り返った時、日本人選手が確実に成長している姿ははっきりとこの目に焼き付きました。それは多くの方々も同じ思いだったと思います。サポーターの皆さんの大声援、日本の国から送り込むサッカーファンの熱い思いが一つになり、試合内容は素晴らしいものでした。目標には届きませんでしたが、その戦いぶりは堂々と胸を張って語り継がれることでしょう。試合後のインタビューで、森保監督がサポーターの皆さんに感謝の気持ちを伝えたのが感動的でした。



指揮官として采配を振るった森保監督の最も有名な名言は、「**全ては日本サッカーの成長につながる**」です。個々の試合の勝敗を超えて、日本サッカー全体の発展に貢献するという使命感を示した言葉として、サッカーファンに広く知られています。また「**選手を信じる。選手が力を発揮できる環境を整えるのが監督の仕事**」と語っています。トップダウンではなく選手の自主性を尊重するリーダーシップスタイルが、チームの一体感を生み出しています。自分を振り返って言えば、「先生たちが力を発揮できる幼稚園の環境を整える」のが園長としての仕事と勉強になりました。

いよいよ7月20日に決勝戦が行われます。さて優勝カップを手にするのはどの国でしょうか。